

【経営・会計】 田村 威文 ゼミ



演習テーマ：財務会計の基礎理論とわが国の会計制度

当ゼミでは会計に関する研究・学習を行っています。ゼミ生のうちの半数ほどが、公認会計士・税理士・国税専門官などの会計専門職を目指しています。

ゼミの内容ですが、2年後期は財務会計の中級レベルのテキストを講読します。分担を決め、毎回担当者がテキストの内容を報告します。その報告に基づいて、ゼミ生の間で議論することにより、理解を深めていきます。3年の前期は2～3名ずつにわかれて、グループ研究を行います。3年後期から個人研究に取り組み、最終的に卒業論文を執筆します。卒業論文のテーマは、経済または経営に関するものであれば何でも認めています。会計学のゼミなので、卒業論文は会計や監査、税法に関するものが比較的多いのですが、年によっては金融や企業経営など、会計以外のテーマの方が多いたともあります。提出された論文はまとめて簡易製本し、『田村ゼミ卒業論文集』を作成しています。

ゼミの公式行事としては、7月に新歓コンパ、9月にゼミ合宿、2月に追い出しコンパを実施します。ゼミ合宿は全学年合同で実施し、勉強半分・娯楽半分といった感じです。合宿では3年生がグループ研究の成果について、パワーポイントを用いて発表します。2017年度のグループ研究のタイトルは、「JR東日本とJR東海を徹底比較～強いのはどっちだ！？～」「日本とIFRSの収益認識」「環境会計のこれから～企業間比較の観点から～」「夢の国の内部事情」「減損損失を計上するとは」「事例でみる会計不正と監査～ライブドアと東芝～」でした。ゼミ合宿では、年によって内容は異なりますが、スポーツやバーベキュー、花火大会、飲み会などを行います。

また、追い出しコンパの日には卒業論文報告会を実施します。卒論報告会は、報告を行う4年生にとっても、これから卒論を執筆するゼミの後輩にとっても、意義深い行事であると思います。

当ゼミでは数年に1度、公式行事としてOB・OG会を実施し、現役ゼミ生とゼミOB・OGの交流を図っています。右上がそのときの写真です。なお、現役ゼミ生とゼミOB・OGの非公式の交流会(飲み会?)は、毎年のように開催されています。